



検討会：【尻別川】蘭越地区水害タイムライン検討会（第4回）を開催しました

◆尻別川減災対策協議会は、尻別川における堤防の決壊や越水等に伴う氾濫に備え、協議会において策定した「尻別川の減災に関する取組方針」に基づき、自治体や河川管理者などの関係機関がとるべき行動をあらかじめ定めた「水害タイムライン」を作成しましたが、防災行動と実施機関の一部見直しを行うことを目的に、タイムライン検討会を開催しました。

◆実施日時：令和元年12月19日（木）13:30～15:30

◆場 所：蘭越町 山村開発センター

◆参 加 者：蘭越町、後志総合振興局地域創生部・小樽建設管理部、北海道札幌方面俱知安警察署、羊蹄山ろく消防組合、陸上自衛隊北部方面対舟艇対戦車隊、札幌管区気象台、小樽開発建設部 計 8機関 22名

タイムライン検討会の様子



今回、蘭越町水防組織の改定に伴うタイムラインの変更内容の確認。タイムラインの運用方法の確認。訓練による情報伝達の内容および方法についての確認を行い、共通理解を図りました。

参加した各関係機関からは、「各機関の防災行動を確認し、認識を深めることができた」「定期的な訓練の実施が必要と感じた。」等の意見がありました。

◆尻別川では、大規模水害に対し「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、「社会経済被害の最小化」を目標とし、関係機関と連携して、防災教育、防災講演会、防災訓練など「減災に関する取組」を地域住民を含め実施しています。

「尻別川の減災に関する取組方針」、取組事例については、小樽開発建設部ホームページに掲載しています。

（参考）小樽開建HP：<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq000000oym.html>

※タイムラインとは、災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況を予め想定し共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目して、防災行動（災害発生前に実施する災害応急対策）とその実施主体を時系列で整理したものです。

